

メンタルヘルス関連書ご担当者様【ペンコム12月新刊】

この本で助かる命があります

装丁は矢萩多聞さん

(公社) 全国精神保健福祉会 全面協力



【著者・青木聖久（あおききよひさ）】
 日本福祉大学教授、博士、精神保健福祉士。
 1965年、淡路島生まれ。大学卒業後、ソーシャルワーカーとして、精神科病院で約14年間勤務。その後、小規模作業所の所長として4年間勤務。2006年より現任教。

「自分の子どもだから、殺されてもいいじゃないか」
 仕事に打ち込む日々の夫が、妻に放った言葉。その時、妻は。それから、夫は。
 第4話「父として息子の病気に向き合う」ほか、「家族」に絶大な人気を誇る青木聖久教授（日本福祉大）が、精神障がいがある人の家族15の軌跡をインタビュー。真の幸せとは何かを問う。「用語解説」付き。

「精神障がいがある人の『家族の軌跡』を知るとは、今、孤立し、追い詰められている全ての人が、自分や他者を愛おしむことにつながる」と著者。

コロナで心を病む人が続出する中、ペンコムには、「青木先生の講演で救われた。本を出版して欲しい」とのお手紙が続々寄せられています。誰もが心を病む時代に、偏見のない社会を目指す一冊です。



おかあちゃん、こんな僕やけど、産んでくれてありがとう
精神障がいがある人の家族 15 の軌跡
「みんなねっとライブラリー」シリーズ④

著：青木聖久 ISBN：978-4-295-40637-2 四六判／322頁／価格 1,650円（本体 1,500円）
 12/23 発売予定 新刊委託メ切り 2021年 **12月8日(水) 着分まで**▶
 以降のご注文は追加注文とさせていただきます

ご注文冊数 冊

貴店番線印

ご担当（ ）様

ご注文はこのまま FAX でお送りください FAX 送信日 /

インプレス受注センター 行

FAX.048-449-8041

【内容に関するお問い合わせは、発行：ペンコムまで】
 Tel:078-914-0391 fax:078-959-8033 http://pencom.co.jp/